



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 キング

コード番号 8118 URL <http://www.king-group.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部門管掌 (氏名) 石井 修二

TEL 03-5434-7282

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,059	3.9	164	5.4	261	14.0	153	15.4
24年3月期第1四半期	2,945	△7.6	156	18.4	229	12.9	132	61.9

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 102百万円 (△17.4%) 24年3月期第1四半期 123百万円 (182.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7.11	—
24年3月期第1四半期	6.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	21,231	18,178	85.6
24年3月期	22,299	18,313	82.1

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 18,178百万円 24年3月期 18,313百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	11.00	11.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,590	2.7	410	9.4	550	9.3	300	3.0	13.93
通期	13,920	1.9	880	5.2	1,160	4.9	610	0.8	28.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	24,771,561 株	24年3月期	24,771,561 株
25年3月期1Q	3,242,878 株	24年3月期	3,242,839 株
25年3月期1Q	21,528,702 株	24年3月期1Q	22,037,507 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災後の復興需要等を背景に緩やかに回復傾向が見られましたが、欧州債務問題による世界的な金融不安や電力供給問題、消費税増税への動きなど、国内景気と個人消費の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

ファッション業界におきましても、消費者の節約志向は依然として強く、引き続き厳しい経営環境が続きました。

このような環境のもと当社グループでは、更なる商品力の向上が業績アップに向けての最重要課題であると認識し、社是である「もの言わぬものにも言わせるものづくり」に込められた独自性・複雑性を徹底追求し、高品質・高品位の商品作りに注力すると共に、生産性の向上や経費の節減に努めてまいりました。

その結果、売上高は30億59百万円（前年同期比3.9%増加）、経常利益は2億61百万円（前年同期比14.0%増加）となり、四半期純利益は1億53百万円（前年同期比15.4%増加）となりました。

事業セグメント別の状況は以下のとおりであります。

#### (アパレル事業)

当該事業の根幹となる高品質・高感度の「強い商品力」追求に向け、ブランドコンセプトの明確化、クリエイション力の強化、時系列マーチャンダイジングの確立に注力いたしました。また、営業面につきましては、引き続きフランチャイズショップ戦略を強化するため、複合ブランドショップの開発を推進すると共に、「店頭活性化マニュアル」の徹底活用、店舗内装・店頭演出力の向上、アクセサリーの役割強化等、店頭運営力の向上を図ってまいりました。その結果、売上高は26億66百万円（前年同期比6.8%増加）、営業利益は1億46百万円（前年同期比16.1%増加）となりました。

#### (テキスタイル事業)

「プリントのプロ集団」である企画提案型テキスタイルコンバーターとして、意匠力・提案力・対応力を強化すると共に、当社が所有する「ヴィンテージコレクション」（1800年から1980年までのヨーロッパ生地見本）を有効活用することにより独自性をアピールし、高感度・高品質商品の提案を推進いたしました。また、営業面につきましては、新規得意先の開拓並びに既存得意先の深耕化を進めてまいりましたが、売上高は3億93百万円（前年同期比12.3%減少）、営業利益は28百万円（前年同期比28.8%減少）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は212億31百万円となり、前連結会計年度末比10億68百万円の減少となりました。

流動資産は101億61百万円となり、前連結会計年度末比9億82百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。また、固定資産は110億69百万円となり、前連結会計年度末比86百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券の減少によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は30億52百万円となり、前連結会計年度末比9億33百万円の減少となりました。

流動負債は22億15百万円となり、前連結会計年度末比9億17百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少及び賞与引当金の減少等によるものであります。また、固定負債は8億37百万円となり、前連結会計年度末比15百万円減少いたしました。これは主に、退職給付引当金の減少によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は181億78百万円となり、前連結会計年度末比1億34百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少及びその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

なお、自己資本比率は、85.6%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の連結業績予想は概ね予想どおりに推移しており、現時点においては、平成24年5月9日に発表いたしました業績予想の変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因により予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,837	5,985
受取手形及び売掛金	1,786	1,546
商品	2,129	2,228
原材料及び貯蔵品	49	32
繰延税金資産	182	104
その他	225	324
貸倒引当金	△66	△59
流動資産合計	11,144	10,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,212	2,210
土地	3,558	3,558
その他（純額）	360	353
有形固定資産合計	6,131	6,122
無形固定資産	43	38
投資その他の資産		
投資有価証券	1,001	922
長期貸付金	16	14
繰延税金資産	160	181
投資不動産（純額）	2,486	2,478
差入保証金	771	770
その他	583	574
貸倒引当金	△39	△34
投資その他の資産合計	4,980	4,908
固定資産合計	11,155	11,069
資産合計	22,299	21,231

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,369	1,040
短期借入金	380	380
未払法人税等	334	24
賞与引当金	304	96
役員賞与引当金	22	5
返品調整引当金	5	1
その他	716	667
流動負債合計	3,133	2,215
固定負債		
長期借入金	50	50
退職給付引当金	295	281
資産除去債務	100	102
長期未払金	177	177
その他	229	226
固定負債合計	853	837
負債合計	3,986	3,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	8,642	8,559
自己株式	△863	△863
株主資本合計	18,251	18,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61	10
その他の包括利益累計額合計	61	10
純資産合計	18,313	18,178
負債純資産合計	22,299	21,231

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,945	3,059
売上原価	1,281	1,303
売上総利益	1,664	1,756
販売費及び一般管理費	1,508	1,592
営業利益	156	164
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	18	19
受取地代家賃	63	91
貸倒引当金戻入額	5	7
その他	15	13
営業外収益合計	109	138
営業外費用		
支払利息	1	1
賃貸費用	34	37
その他	0	2
営業外費用合計	36	41
経常利益	229	261
特別利益		
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産除却損	1	4
特別損失合計	1	4
税金等調整前四半期純利益	227	257
法人税、住民税及び事業税	28	20
法人税等調整額	66	84
法人税等合計	95	104
少数株主損益調整前四半期純利益	132	153
四半期純利益	132	153
少数株主損益調整前四半期純利益	132	153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	△51
その他の包括利益合計	△9	△51
四半期包括利益	123	102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123	102
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

	報告セグメント			調整額 (注)1 (百万円)	四半期連結 財務諸表計上額 (注)2 (百万円)
	アパレル 事業 (百万円)	テキスタイル 事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,497	448	2,945	—	2,945
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	11	18	29	△29	—
計	2,509	466	2,975	△29	2,945
セグメント利益	125	39	165	△9	156

(注) 1. セグメント利益の調整額 △9百万円には、セグメント間取引消去 △1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △7百万円が含まれております。

尚、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

	報告セグメント			調整額 (注)1 (百万円)	四半期連結 財務諸表計上額 (注)2 (百万円)
	アパレル 事業 (百万円)	テキスタイル 事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,666	393	3,059	—	3,059
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	20	33	△33	—
計	2,679	413	3,093	△33	3,059
セグメント利益	146	28	174	△9	164

(注) 1. セグメント利益の調整額 △9百万円には、セグメント間取引消去 △0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △9百万円が含まれております。

尚、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。